

## 競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件 名 東京国際空港雨水排水ポンプ機械設備工事（I期）

開札年月日 令和3年7月20日 （落札決定日 令和3年8月27日 ）

入札執行官署 東京航空局

落札金額 ￥218,350,000 -

落札者 株式会社鶴見製作所

予定価格 ￥292,952,000 -

積算額 ￥292,952,000 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥266,320,000 -

調査基準価格 ￥268,081,000 - 調査基準価格の100/110 ￥243,710,000 -

基準評価値 37.548

低入札価格調査実施済 第1回 落札

入札参加者	評価点 (満点150点)	第1回入札			第2回入札			摘要
		入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	
株式会社鶴見製作所	110.0	198,500,000	55.415	○				第1回 落札
昱株式会社	114.5	231,000,000	49.567	○				

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。

※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。



## 低入札価格調査の実施概要

工 事 名 : 東京国際空港雨水排水ポンプ機械設備工事 (I期)

調査を実施した業者名・住所 : 株式会社鶴見製作所 大阪府大阪市鶴見区鶴見4-16-40

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	提出資料及びヒアリングにて確認した結果、既設ポンプ設備の納入実績があり、現場の状況を熟知していることから本工事に対する受注意欲が高く、ポンプ製作者であることの強みを生かした機器費の金額設定が可能であったことを当該価格で入札した理由としている。
② 契約対象工事付近における手持工事の状況	該当無し。
③ 契約対象工事に関連する手持工事の状況	該当無し。
④ 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連 (地理的条件)	本工事の工事費縮減に寄与するものはないことを確認した。
⑤ 手持資材の状況	該当無し。
⑥ 資材購入先及び購入先と入札者との関係	自社製品である排水ポンプは原価格計算書により原価割れしていないことを確認した。 排水ポンプ以外については、過去の取引実績を確認し、適正な価格であることを確認した。
⑦ 手持機械数の状況	該当無し。
⑧ 労務者の具体的供給見通し	労務者の確保計画は長年取引している業者を予定しており、労務単価及び員数においても当局の積算単価及び数量と同程度であり問題ないことを確認した。なお、作業員の労務単価は東京都の最低賃金を下回っていないことを確認した。
⑨ 過去に施工した公共工事名及び発注者	新千歳空港構内道路地下道ポンプ設備更新工事/東京航空局
⑩ 経営内容	調査対象者は当局発注の業務を受注しており特に問題はない。
⑪ 1から10までの事情徴収した結果についての調査検討	調査の結果、低入札の原因は製作原価 (機器費) のポンプ設備及び操作制御設備の低価格が原因であることを確認した。 ポンプ設備は本調査対象者の自社製造品であるため、原価に近い価格で計上されている。操作制御設備については、長年協力関係である業者からの見積もりに本調査対象者の経費を積み増した額を計上している。過去の契約内容を確認したところ、今回の見積もり価格が不当に下げられている価格とは認められなかった。 以上の結果、今回の入札額は自社努力及び協力会社との連携に伴う価格であり、過去の公共工事実績からも施工面についての問題はないと考えられるため、契約の内容に適合した履行がされない恐れがあるとは認められなかった。 ただし、施工にあたっては監督体制を強化 (総括監督員を1名追加) し、品質の確保、労働条件の悪化防止、安全対策の確保等に努めることとする。
⑫ 公共工事の成績情報	過去の実績において概ね良好に施工されている。
⑬ 経営状況	特に問題なし。
⑭ 信用状況	特に問題なし。
⑮ その他の必要事項	特になし。